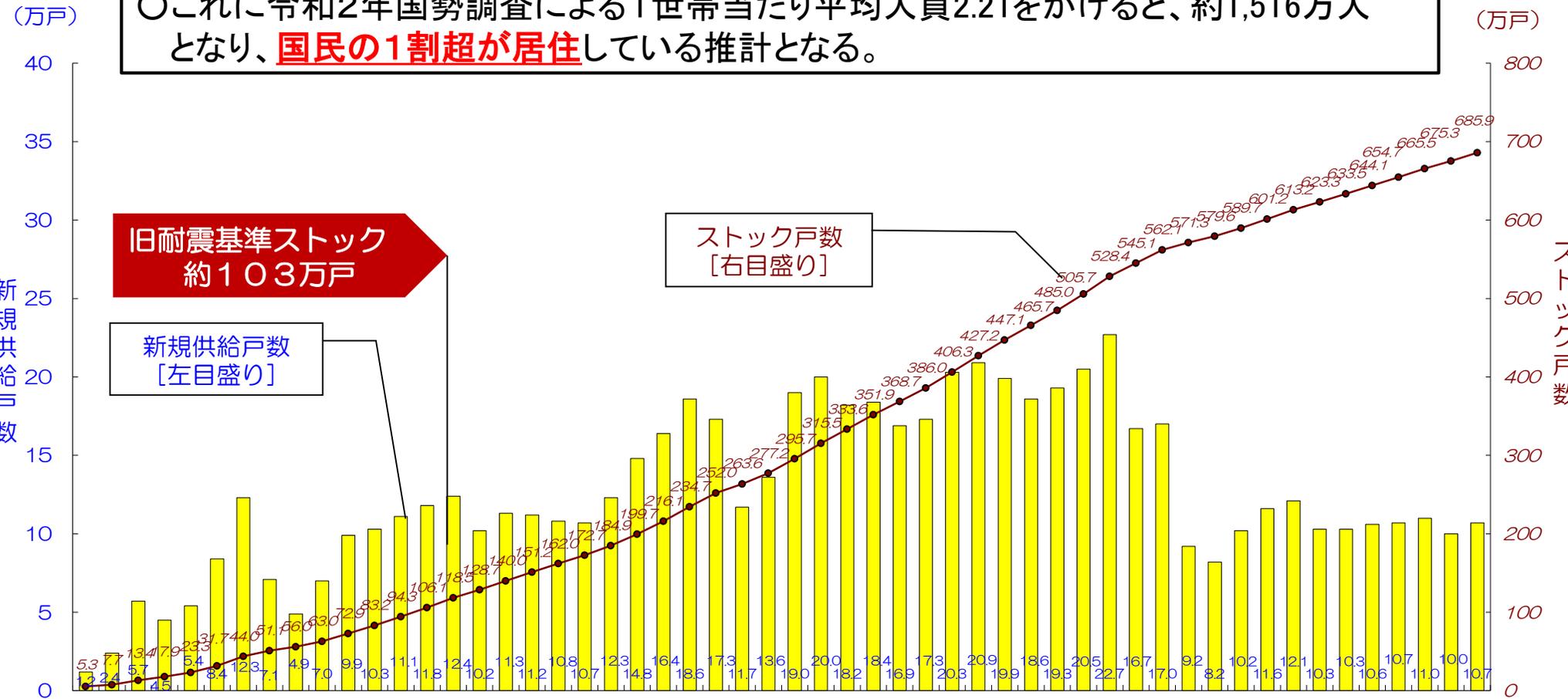


# 分譲マンションストック戸数

○現在のマンションストック総数は約**685.9万戸**(2021年末時点)。  
 ○これに令和2年国勢調査による1世帯当たり平均人員2.21をかけると、約1,516万人となり、**国民の1割超が居住**している推計となる。

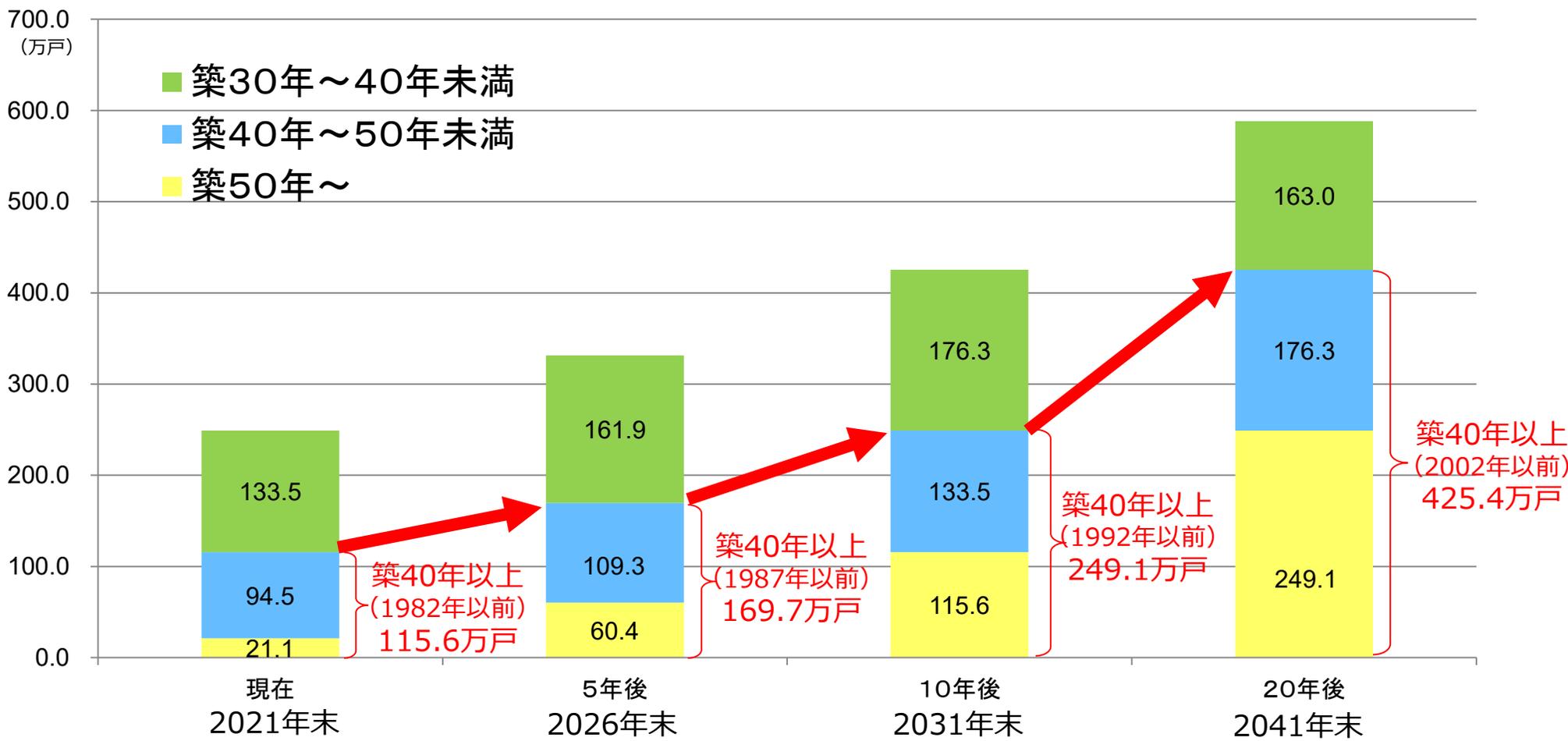


※ 1. 新規供給戸数は、建築着工統計等を基に推計した。  
 2. ストック戸数は、新規供給戸数の累積等を基に、各年末時点の戸数を推計した。  
 3. ここでいうマンションとは、中高層(3階建て以上)・分譲・共同建て、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の住宅をいう。  
 4. 1968年以前の分譲マンションの戸数は、国土交通省が把握している公団・公社住宅の戸数を基に推計した戸数。

# 高経年マンションストックの増加

○ 築40年以上の高経年マンションは115.6万戸（マンションストック総数の約17%）。

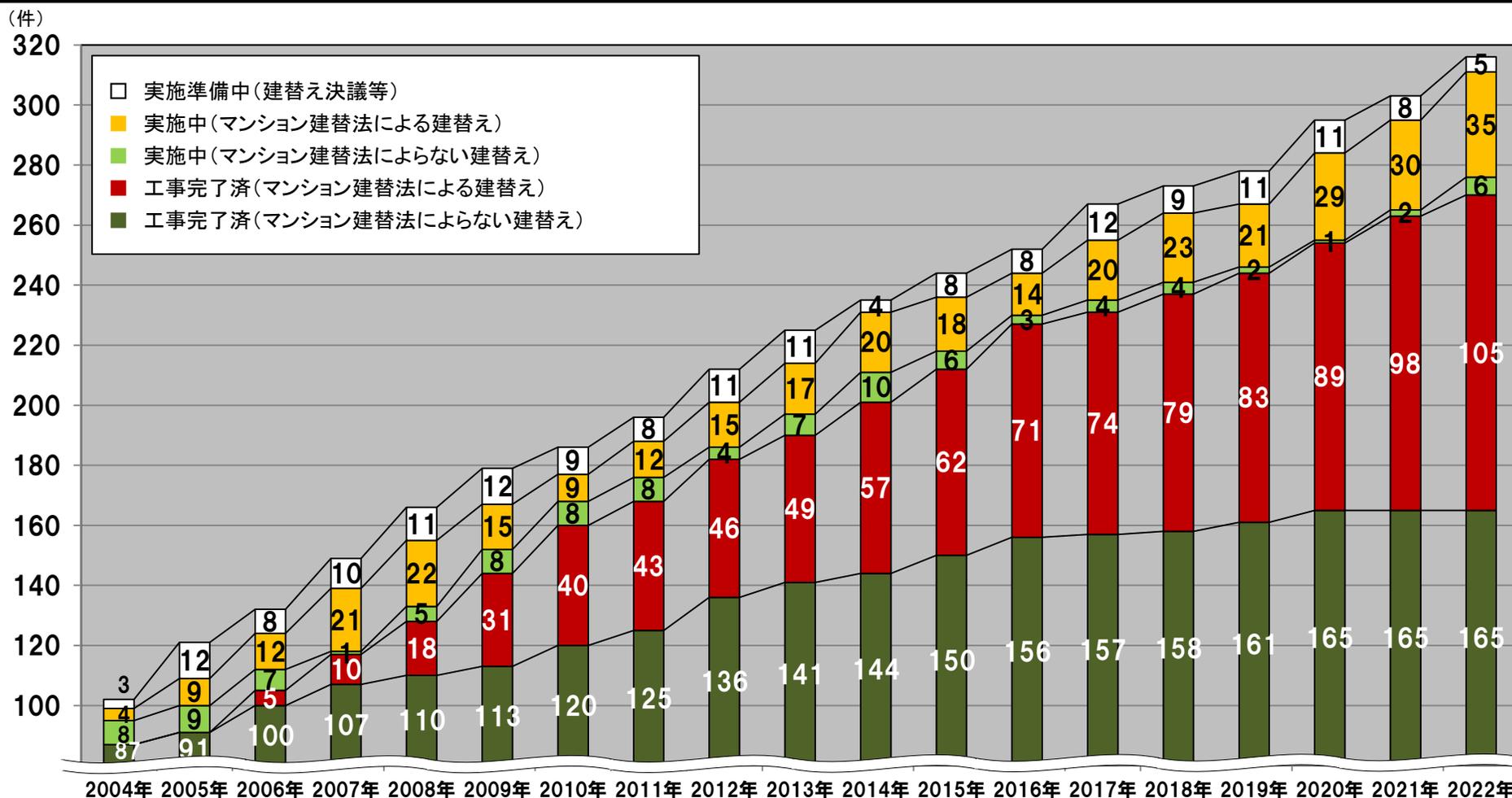
○ 10年後には2.2倍の249.1万戸、20年後には3.7倍の425.4万戸に急増。



【出典】現在の築50年以上の分譲マンション戸数は、国土交通省が把握している築50年以上の公団・公社住宅の戸数を基に推計  
 5、10、20年後に築30、40、50年以上となる分譲マンション戸数は、建築着工統計及び国土交通省が把握している除却戸数等を基に推計した2021年末時点の分譲マンションストック戸数を基に推計

# マンションの建替えの実施状況(2022年4月時点)

○マンション建替えの実績は累計で270件、約22,200戸(2022年4月時点)



工事完了件数 87 91 105 117 128 144 160 168 182 190 201 212 227 231 237 244 254 263 270

※ 国土交通省調査による建替え実績及び地方公共団体に対する建替えの相談等の件数を集計  
 ※ 2004年、2005年は2月末時点、2006年、2007年は3月末時点、他は各年の4月1日時点の件数を集計  
 ※ 阪神・淡路大震災、東日本大震災及び熊本地震による被災マンションの建替え(計115件)は含まない  
 ※ 上記のほか、マンション敷地売却制度に基づく買受計画の認定を受けたものは17件、うちマンションの除却に至ったものは6件ある